



熱中症対策に関する環境省の取組

1. 熱中症対策に係る普及啓発資料の作成・配布

- ・熱中症環境保健マニュアル2018
- ・夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン2019
- ・熱中症予防リーフレット
- ・熱中症予防カード
- ・熱中症高齢者向けリーフレット
- ・熱中症外国人向けリーフレット 等



を作成し、全国自治体や関係団体、イベントにおいて配布。

2. 熱中症予防対策ガイドンス策定事業

(令和元年新規)

地方公共団体や民間事業者では創意工夫に富んだ様々な取組が進められている。このような取組の水平展開を後押しすべく、取組内容の効果や内容の検討過程での課題を明らかにするための実証事業を公募で実施し、その結果を、施策内容を策定するためのガイドンスとして令和3年にとりまとめる。

実証事業例:「祇園祭における暑さ対策の持続的な実施枠組みの検討事業」「東日本連携による雪を活用した熱中症予防対策実証事業」など9事業

3. 熱中症対策に係る普及啓発イベントの開催

エコライフ・フェア2019	6月1日(土)・2日(日) (代々木公園)	
熱中症対策シンポジウム	6月2日(日)・3日(月) (全国9カ所)	
熱中症予防強化月間イベント	7月2日(火)～4日(木) (成田空港)、7月8日(月)・9日(火) (天神(福岡))	
暑さ指数(WBGT)を活用した暑熱回避行動の呼びかけ	ドン・キホーテ店頭	7月1日(月)～8月31日(土)
	大阪なんば周辺におけるWBGT計測イベント	7月28日(日)～8月3日(土)
熱中症声かけプロジェクトイベント	7月1日(月) (東京(渋谷))、7月20日(大阪)、7月21日(京都)ほか	
丸の内de打ち水	7月26日(金) (丸の内)	
こども霞が関見学デー	8月7日(水)・8日(木) (霞ヶ関)	

4. 日傘の活用推進について

- ・日本百貨店協会、日本洋傘振興協議会等と連携し、暑さ指数の低減効果が比較的高い「日傘」の活用を推進。普及啓発用POPを作成して全国の百貨店等に提供し、日傘による暑さ対策を呼びかけ。
- ・「熱中症予防声かけプロジェクト」と(株)Nature Innovation Groupとの連携による「晴雨兼用傘シェアリングサービス」の展開を渋谷区、台東区の賛同の下で推進。



夏の熱中しずまに気を付けて!

日差しが強い屋外で、健康的に活動するためには、汗をかいて身体を冷やす必要があります。

汗は血液から作られるため、汗をたくさんかけば血液が少なくなり、体調をくずす場合があります。

日傘を履いて強い日差しから身体を守ると、汗の量が約**17%**減る*ことが分かりました。

*実験条件: 25℃・湿度50%・風速0.5m/s、被験者10名、測定回数10回、測定時間10分、測定場所: 室内(日陰)・室外(日差し)

環境省